

# ひろば

人権を みんなで知ろう 未来のために

編集・発行

〒677-0044 西脇市上野 243 番地

西脇市立隣保館上野会館

TEL・FAX 0795-23-3451

## 『教養講座生合同閉講式』

3月14日(金)に「令和6年度教養講座生合同閉講式」を開催しました。一年間の行事報告のあと、人権学習として、上野会館の職員による朗読劇「ある日の井戸端会議～あなたも少し考えて～」を行い、部落問題について皆さんに考えていただきました。  
(朗読劇は、昨年の交流祭で部落解放同盟上野支部により発表された作品です)



### 【ストーリー】

「女性差別、障害者差別、外国人差別などは、人をさしているけど、なぜ部落差別だけ、人ではなく、土地や場所で差別しているのでしょうか？」という、人権講演会で聞いた講師の問いかけがきっかけに、部落民像について井戸端会議が始まります。「私は部落外で生まれたけど、親が部落出身者だから部落民だと思っているよ。」「旦那は部落出身者だけど、私は地区外から嫁いできたから部落民でないと思っているわ。」「僕は部落に養子にきたから部落民と思っているで。」人によって部落民像はさまざまです。講師は、部落差別はいけないことだと理解されているが、部落とされてきた土地との関わりから、部落出身者とみなされて自分が差別される側にはなりたくないという意識があるようだと言われていました。「どうしたら部落差別がなくなるんやろうね。」「2016年に**部落差別解消の推進法**ができたし社会全体が部落差別は絶対にしてはいけないとなるよう皆で声をあげてお互いに尊重できる社会をめざしていこうよ！」最後は、地道に人権の時代づくりを進めて行こうと話し合い、ある日の井戸端会議はお開きとなりました。

アンケート結果の一部を報告します  
 (提出数 35 枚)

○部落差別が生じる原因や背景として一番思い当たるのは次のどれですか?(複数回答あり)

個人の理解不足	12人
社会全体に残る差別意識	9人
家族・親戚から教えられる偏見・差別意識	8人
地域の人から伝えられる偏見・差別意識	7人
回答無し	5人
その他	1人

### 【コメントの紹介(一部のみ)】

- ・ネット上での差別があると聞いています。
- ・無意識にしている差別はあると思います。
- ・今の若い人たちは、しっかりと学校で人権学習をして育っていると思いますが、私たちはあまりその経験が無いように思います。子どもや孫たちの結婚に直面していく私たちの年代が、一番学習していかねばと思いました。

さまざまな意見がありますが、部落の定義などあいまいで、差別する側の理屈でしかないのです。私たちは、お互いに尊重し、誰にとっても住みよい社会の実現をめざしていきたいですね。

## 令和7(2025)年度 上野会館教養講座生合同開講式を行います

と き 4月11日(金) 午前10時～ (1時間程度)

と ころ 上野会館 2階 大ホール

内 容

(1) 教養講座行事予定等

(2) 学習会 演題「大笑いで、心も体もスッキリ」

講師 西脇ラフタークラブ” かしまし”

笑いヨガ!

○法務省・全国人権擁護委員連合会主催  
第43回全国中学生人権作文コンテスト  
中央大会「法務省人権擁護局長賞」



○神戸地方法務局・兵庫県人権擁護委員連合会  
・神戸新聞社主催同兵庫県大会「最優秀賞」

○同加古川・高砂・稲美・播磨地区予選「最優秀賞」



## 思いやりで心を繋ぐ

稲美町立稲美中学校 三年 鳥取 佳純

四月、私は素敵な出会いをした。桜が散り始めた頃のあの日のあの時間はこれからも忘れることはないだろう。

両手に荷物を抱えてやっと座れると思った駅ホームのベンチは満席だった。歩き疲れた私だったが、少しの間なので我慢しようと思っていると、後ろからトントンと肩を叩かれた。振り返ると若い女性が何も言葉を発せず笑顔でどうぞと席を譲ってくれた。私はマスク越しに「大丈夫ですよ、ありがとうございます」と言うと女性からは何も反応がなくて、私が返事をする前と変わらない。ずっと席を空けてくれているので遠慮しながらも座ろうと思った時、私は女性が補聴器をしていることに気づいた。

しばらくの間、その女性をじっと見つめて、なぜか無意識に自分の耳を触ってしまった。急いでスマホを取り出して、「私は全然大丈夫です！気にしないで座ってください！」と文字に起こし、席を立った。すると「誰かに席を譲ることはこんな私にでもできる思いやりだから！」。耳のことに気づいて私が遠慮していると思ったのだと思う。そう伝えてくれた時、女性の笑顔はどこかひきつっているように見えた。その時、私は初めて自分は間違っていたのだと気づいた。あの瞬間思ったこと、感じたことは全て差別だったからだ。何も知らないのにただ「耳の聞こえない人」と、勝手に枠に当てはめて、だから大変、かわいそう、大げさに気を遣って自分とは違う人、特別な人だと認識してしまっていた。

私は感謝の思いを何か強く伝えられないかと思い、唯一知っていた手話で「ありがとう」と伝えた。そうすると女性は優しい目で私を見つめて小指を二回顎に当てた。その時はわからなかったけれど、後で調べてみると「どういたしまして」という意味だった。最後に女性は「ありがと

うと言ってくれてありがとう。ありがとうだけでも手話で伝えてくれると本当に嬉しい」と文で見せてくれた後に手話でも伝えてくれた。私は泣きそうになった。声に出して伝えられる以上に手話は力強く優しく、その人の思いが指、手の一つ一つの動きに込められていた。

感謝を伝えたいという思いから、とっさに出た手話が女性を嬉しい気持ちにした。そうできたことが私は何よりも嬉しかった。そして、いつもよりも言葉がはっきりと聴こえた気がして、手話は一つの言語なんだとその時思った。今の時代、手話はドラマや映画、本などの影響で耳の聞こえない人が使うことを知っている人は多い。しかし、知っているだけで実際に使える人は少ない。私は日本語と同じ様に手話を使えるようになりたい。だって手話には人の心と心を通わせる魅力があると思うから。「ありがとう」とか「どういたしまして」とか「おはよう」とか、そんな分かりやすい言葉からでもいいから、それだけで心と心は繋がれると思う。

人はみんな得意なものも不得意なものも違って、完璧な人なんていない。それと同じ様に耳が聞こえなかったり、目が見えなかったり体が不自由だったりするのも同じだと思う。日常生活で過ごしにくいと感じるのは、その人たちのせいではなく「障害者」の対義語だとされている「健常者」だと私たちが思い込んで壁を作ってしまったからなのではないだろうか。違うところも含めて、まずはお互いを知って理解し合うことが大切だと思う。その中でも納得できないことや、自分には分からないことも出てくる。それでも思いを伝え合って考えを共有する。そうすればきっと世界中のみんなが仲間だ。

あの女性と出会って以来、私は毎日少しずつだけ手話を覚えている。何か特別なことができなくても、口を読み取れるようにマスクを外したり、筆談をしたり、その人のことを考えることができれば何でもいいと思う。あの日、私は女性の思いやりで席を譲ってもらった。あの日、私は私の思いやりで女性に手話で感謝を伝えた。世界中の仲間みんながそんな思いやりの心を持って過ごすことができたらきっと今よりもっと優しい、笑顔で溢れる世界になると思う。そんな世界になることを私は願っている。

## 「西脇市手話言語条例」が施行されて8年！

聴覚障害のある人たちが、地域や職場で孤立することなく安心して生活できるように、西脇市では手話をひとつの言語として認め、聴覚障害のある人とそうでない人が、互いに理解し合いともに暮らすことができる地域社会を実現することをめざし、手話言語条例が平成29年4月1日に制定されました。



### 手話とは



手話は、音声でなく手指や体の動き、顔の表情などで自分の意思を表現する「手で話し、目で聞く言語」と言われています。日本語や外国語と同じ「言語」のひとつで、手話を母語とする人たちにとっては、情報の獲得とコミュニケーションの手段として重要な役割を担っています。

聴覚障害の原因は、生まれつき・病気・事故・加齢などさまざまで、聴こえ方の違いや育った環境などで、コミュニケーションの方法も異なります。



### 手話以外のコミュニケーションは？

#### 筆談

スマートフォンに文字を打ったり、屋外では地面に文字を書いたりすることもできます

#### 空書き・指文字

空書きは空に文字を書くもの、指文字は日本語の50音を指の形であらわすものです

#### コミュニケーションハンドブック等

イラストを指すことで、要望や質問、答えを伝えることができるハンドブックです

聴覚に障害のある人が困っているのを見かけたらいろいろな表現方法で対応してみてくださいね。



### 上野会館で活動中の



ウォーミングアップに指文字の練習をしました



### 手話教室「しゅわしゅわ」にお邪魔しました

「しゅわしゅわ」は、手話を学びたい人が、市内の聞こえない人に講師を依頼して始まったそうです。

教室は、経験がなくても誰でも分かりやすい内容となっており、おしゃべりしながら手話を学んでいました。

参加者の皆さんは「気兼ねなく楽しく話せる場で、もっと早く手話をここで習いたかったです」と話していました。



4月の行事予定



【おりひめ体操】10:00~10:30  
自由参加です！みなさん来てね★

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 輪の会	4 	5 ヨッピー会 押花 (サークル)
6	7 編物 (サークル) 	8 パソコン	9 編物 A スイートピー	10	11 <u>教養講座生</u> <u>合同開講式</u> 10:00~	12 ヨッピー会
13	14 文芸 	15 茶道 B 料理 押花	16 かな書道 編物 B	17 輪の会	18 	19 茶道 A ヨッピー会
20	21 	22 パソコン	23 編物 (サークル)	24 3B 体操 絵手紙	25  趣味の会	26 ヨッピー会 押花 (サークル)
27	28 生花 	29 昭和の日	30			

ポイント手話  
「やったことはないです」



相談(人権・福祉・教育・健康・年金など)

上野会館では、毎週月曜日を相談日に設けています。電話による相談も受け付けています。プライバシーを厳守しますので、お気軽にご相談ください。

図書 人権、一般、趣味、児童書等の閲覧・貸出をおこなっています。お気軽にご利用ください。

編集後記

▶4月29日(昭和の日)は、以前は昭和天皇の誕生日として祝日でした。昭和天皇の崩御に伴い「みどりの日」となり、その後、国民の祝日に関する法律の一部改正により、2007年から「昭和の日」(祝日)になりました。激動の日々を経て復興を遂げた昭和の時代を顧み、国の将来に思いをいたす日とされているそうです。

▶上野会館前の庭には、秋に植えたチューリップが今にも花を咲かせそうです。下校時の小学生たちも花が咲くのを楽しみに、まだ咲かないチューリップを見ながら「これは赤色だよ」とか「黄色だよ」と想像し、咲くのを待っています。皆さんは、チューリップの花ことばをご存じですか? 「博愛(すべての人を平等に愛すること)」や「思いやり」といった意味があります。隣保館にぴったりだとは思いませんか。もしかしたら、この館だよりが届くころには、チューリップも桜と共に咲いているかもしれません。



▶上野会館も新たな年度をスタートしました。職員一同、一人でも多くの方に上野会館に来ていただけるよう、創意工夫を凝らし、笑顔いっぱいに取り組んでまいります。(I)